

撤去等工事等助成に係る写真要領

施行規則第14条及び第16条により、助成金の交付申請時及び工事完了報告時において、助成対象となるもの現況、工事施工中及び、工事完了を確認するため、現況写真（全景及び寸法が確認できるもの）、工事中的写真（助成の対象となるものが確認できるもの）及び工事完了後の写真の提出をお願いします。（写真により数量等が確認できない場合は助成できません。）

必要な写真の構成	
助成金交付申請書提出時	施工前現況写真 助成対象となるものの全景（遠景写真） 寸法等が確認できるもの（近景写真）
完了報告書提出時	施工中的写真 助成対象となるものの全景（遠景写真） 寸法等が確認できるもの（近景写真） 完成写真 工事完了後の全景（遠景写真） 寸法等が確認できるもの（近景写真）

【注意事項】

- ① 逆光や光量不足に気をつけて、数量などの確認ができるように撮影してください。
- ② 現況及び完成図面等に撮影方向及び測点番号を記入し、写真と対応させてください。
- ③ 工事ごとに施工順に整理し、写真脇に撮影内容や寸法をわかりやすく記入してください。

1 撤去工事

（1）施工前（近景・遠景）

- ① 金属製柵・フェンス→金属製柵・ネットフェンス（高さ・延長の写真）
- ② 塀（木塀を除く）→万年塀・コンクリートブロック塀、大谷石積塀等（高さ・延長の写真）
- ③ 擁壁 →土留めのためのコンクリート擁壁又は石積擁壁（高さ・延長の写真）

①～③の写真の撮り方

《遠景写真》

No. 8（起点）、No. 9（折点）、No. 10（終点）

《近景写真》

（1）塀等の高さ

No. 1、No. 3～No. 7

No. 2（高さ変化のある場合）

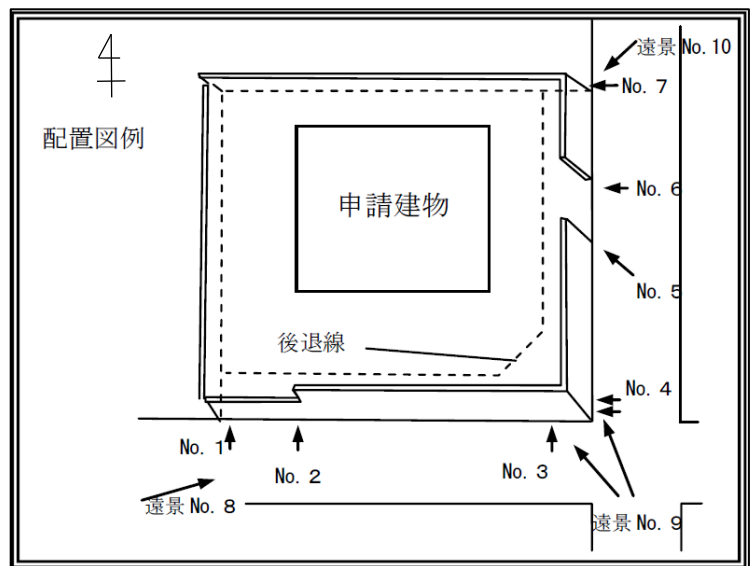
（2）塀等の延長

No. 1～No. 2（変化のある場合）

No. 2～No. 3（変化のある場合）

No. 4～No. 5

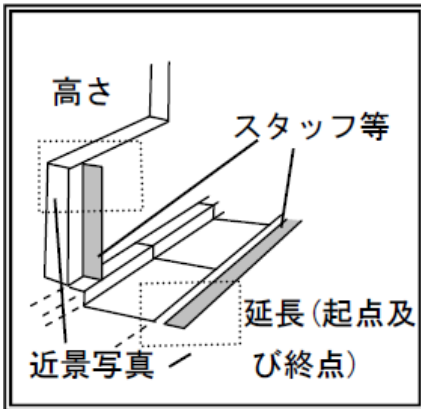
No. 6～No. 7



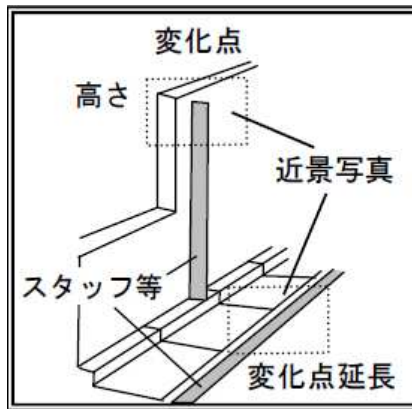
*高さ・延長については、各測定点の目盛りがわかる近景写真が別途必要です。

<撮影例：コンクリートブロック塀等>

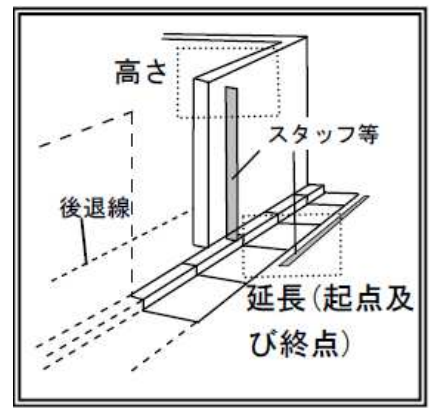
(No. 1) 近景



(No. 2) 近景



(No. 6) 遠景



の部分は、寸法のわかる近景写真を撮影して下さい。

2 擁壁設置工事（高低差0.5m以上）

(1) 施工前（近景・遠景）

(後退用地にある土留めを撤去した状態のことです。)

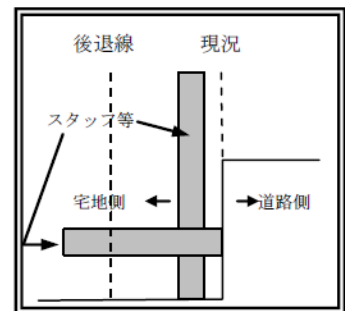
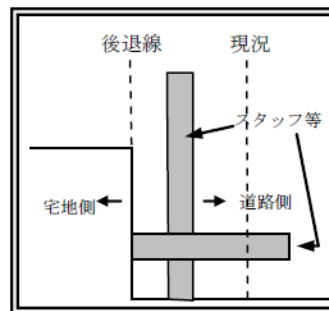
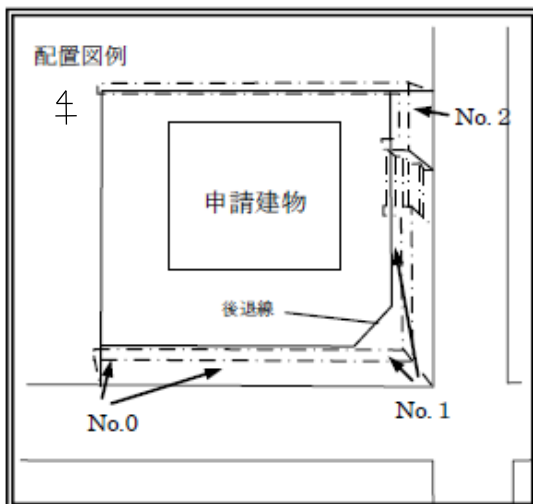
《遠景写真》No. 0（起点）、No. 1（折点）

《近景写真》（下図は参考図です。）

No. 0、No. 1、No. 2

(宅地が高い場合)

(宅地が低い場合)



高低差、後退線が確認できる遠景・近景写真が必要です。

(2) 施工中（近景・遠景）

《遠景・近景写真》No. 0、No. 1、No. 2

施工中の遠景・近景写真を撮影してください。

(右図撮影参考例①：宅地が低い場合)

(3) 施工後（近景・遠景）

擁壁の完成写真（遠景・近景）

《遠景・近景写真》No. 0、No. 1、No. 2

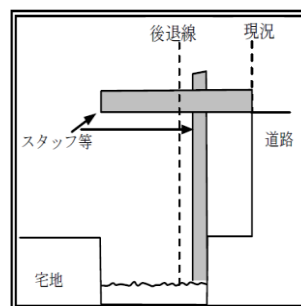
① 擁壁の完成写真

→高さ、後退用地幅等が分かる遠景・近景写真が必要です。

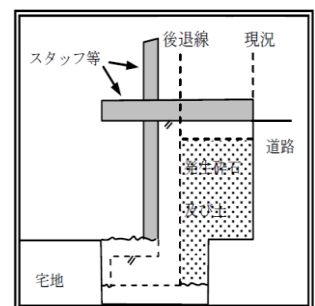
(右図撮影参考例②：宅地が低い場合)

② 擁壁の延長がわかる写真→上記コンクリートブロック塀等の撮影例のとおり、

延長のわかる遠景・近景写真が必要です。



例①施工中の写真



例②施工後の写真